

平成25年2月18日

各位

株式会社 紀陽銀行

ルネッサンスファイブ株式会社との事業再生に関する  
業務協力協定の締結について  
－ 取引先に対する事業再生支援の強化 －

株式会社紀陽銀行（頭取：片山博臣）は、平成25年2月15日付で、事業再生ファンド等を運営するルネッサンスファイブ株式会社（代表取締役：小布施敦士、本社：東京都千代田区、以下同社）と「取引先企業の事業再生に関する業務協力協定」を締結しましたのでお知らせします。

当行は、地域の中小企業の経営改善や事業再生の支援に積極的に取り組んでおり、金融円滑化法の終了後もお取引先への支援体制は何ら変わることはなく、地域金融機関としてコンサルティング機能の一層の発揮に努め、地域経済の活性化に取り組んでまいります。

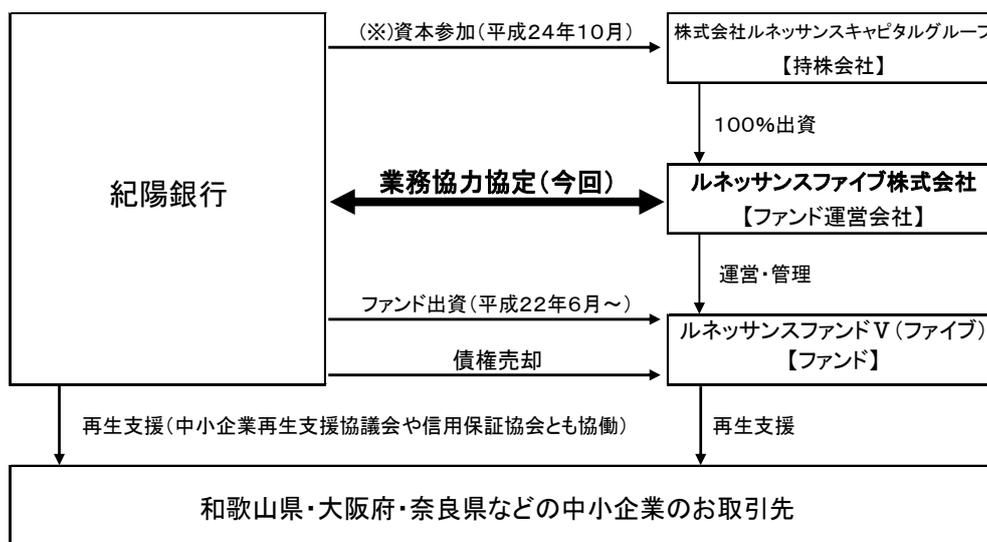
1. 業務協力協定の目的

事業再生ファンドの活用を通じた取引先企業に対する事業再生支援の強化を目的として、同社と業務協力協定を締結いたしました。

同社は、独立行政法人中小企業基盤整備機構等が出資する官民一体型事業再生ファンド「ルネッサンスファイブ投資事業有限責任組合」（以下、ルネッサンスファンドV）を運営しており、当行もルネッサンスファンドVへ出資をおこなっております。

同社グループは、企業再生ファンドの運営を通じて、これまでに300社以上の国内企業の事業再生を手掛けており、当行においても同社グループが有する事業再生に関するノウハウを最大限活用することが可能となります。

2. 当行と同社グループとの提携スキーム



※平成24年10月、関係強化を目的に、同社の持株会社である株式会社ルネッサンスキャピタルグループに対して資本参加をおこないました。

以上